

## 特集『『都市の生物多様性指標』による基礎自治体の評価とその活用』

特集にあたって：なぜ「都市の生物多様性指標」で基礎自治体を評価するのか	一ノ瀬友博	334
<b>1. 総説</b>		
都市の生物多様性指標の国際的動向：世界の都市は指標をどう活用しているのか	香坂 玲・内山 愉太	336
<b>2. 論説</b>		
都市の生物多様性確保に向けた指標（簡易版）について	高橋 涼	340
都市の生物多様性指標から見る地方自治体の自然環境と保全活動の全国傾向	西田 貴明・沼田 壮人	344
都市の自然のモノサヅくり - 「見る目」の市民的な涵養と共有 -	加藤 正嗣	348
法・指標・地域戦略 - 生物多様性基本法と持続可能な都市の行方 -	及川 敬貴	352
都市の生物多様性指標は緑地計画に寄与するか？	日置 佳之	356
<b>3. 事例</b>		
横須賀市の取り組み	小野寺 雅	360
「相模原市水とみどりの基本計画改訂版＝生物多様性 さがみはら戦略＝」について	三浦百合子	362
埼玉県朝霞市における生物多様性の確保に関する評価と取り組み	澤田 大介	364
茅ヶ崎市における生物多様性保全に向けた取り組み	小西 琢郎	366
仙台市みどりの基本計画 - 震災の経験をいかして -	内堀 歌織	368
<b>4. 総括</b>		
都市の生物多様性指標の意義と展望	森本 幸裕	370
編集後記		374
<b>連載</b>		
造園雑誌アーカイブス		
『造園雑誌』にみる観光地開発と郷土風景の価値	片桐由希子	376
これからのランドスケープの仕事		
人がつくる新しい風景をつくる	三島 由樹	378
人が暮らす風景をつくる。- 左近山団地ダンチパークプロジェクト -	熊谷 玄	380
生きもの技術ノート No.97		
音声認識技術を用いたシマフクロウの生息調査	斎藤 睦巳	382
海外の造園動向		
アウトドアレクリエーション研究の国際学会 MMV へのお誘い	愛甲 哲也	384
<b>報告 話題</b>		
人物インタビュー：第 34 回上原敬二賞受賞者		
上原敬二賞受賞者に聞く 田代 順孝先生		386
上原敬二賞受賞者に聞く 涌井 史郎先生		390
平成 29 年度日本造園学会支部活動		
北海道支部／東北支部／関東支部／中部支部／関西支部／九州支部		394
<b>学会 情報</b>		
学会の動き		408
平成 30 年度日本造園学会全国大会案内		411
平成 30 年度日本造園学会全国大会 学生公開デザインコンペ募集要項		414
「ランドスケープ研究 増刊 技術報告集 10 2019」の投稿募集		417
「ランドスケープ研究 81 巻 5 号」冊子版会員予約販売のご案内		420

平成 29～30 年度編集委員会  
 (委員長) 篠沢健太 (副委員長) 秋田典子・古澤達也  
 (委員・幹事) 土屋一彬  
 (委員) 一ノ瀬友博・今西純一・岩浅有記・上野裕介・浦崎真一  
 大野暁彦・片桐由希子・徳江義弘・小松良朗・清水一樹  
 多田裕樹・柳原季明・渡部陽介・クリストフ ルブレヒト

(年 5 回発行)  
 第 81 巻 第 4 号 平成 30 年 1 月 22 日印刷 平成 30 年 1 月 31 日発行  
 発行所 公益社団法人 日本造園学会  
 東京都渋谷区神南一丁目 20 番 11 号 造園会館 6 F  
 TEL 03-5459-0515 FAX 03-5459-0516  
 印刷所 榊三友社 東京都新宿区水道町 1-13 TEL 03-3513-7911